

2007年8月9日

第62回 フランクフルトモーターショー 出展概要

富士重工業は、ドイツで9月に開催予定の第62回フランクフルトモーターショー(9月11日~12日 プレスデー、9月15日~23日 一般公開)に、今秋、欧州市場へ導入予定の新型車3車種およびスバルWRCコンセプトを出品する。

なおプレスフリーフィングは、9月11日(火) 14:00よりスバルブースにて、欧州を担当する同社取締役 専務執行役員 長門正貢とSWRT*ドライバー ペター ソルベルグ氏により行われる。

*SWRT: SUBARU WORLD RALLY TEAM(スバル ワールド ラリー チーム)



スバル インプレッサ (欧州仕様)



スバル WRC コンセプト

- スバル インプレッサ
「新快適スタイル」という商品コンセプトのもと開発された、第三世代となる新型インプレッサの欧州導入。欧州市場には、1.5 ℓ および 2.0 ℓ のAWDモデルが用意されている。
- スバル トライベッカ
「革新的SUV」トライベッカを大幅改良。エクステリアデザインは、フロントフェイスを中心に刷新したほか、搭載する水平対向エンジンを新設計し、「デザイン」、「運動性能」のさらなる進化を目指している。
- スバル ジャスティ
スバルのエントリーモデルとして位置付けられる新型スバル ジャスティ。優れた操縦性と広い室内空間、高い経済性や環境性能を実現している。なお、同車両は、ダイハツ工業からのOEMにより供給される。
- スバル WRC コンセプト (参考出品)
新型インプレッサをベースにWRカーのイメージを表現したデザインモデル。
- その他
技術展示として、2008年に欧州市場で販売を開始する水平対向ディーゼルエンジンと、スバルの環境技術の象徴として既に日本で実用化されている電気自動車スバルR1eを出展する。